

# 『WAO!』サーフィンプロジェクトが 和田浦サマーフェスティバルに参加

「和田浦を少しでも盛り上げよう」と、実行委員会が組織され、昨年「第1回和田浦サマーフェスティバル」が開催されました。昨年『WAO!』は、そのフロウラムの1つ、ビーチフラインに参加させて頂きました。今年も、東日本大震災の影響で観光客等が激減。その開催も不安視されましたが、こんな時こそ「和田」を元気に！と、実行委員会は開催を決断しました。

『WAO!』サーフィンプロジェクトも、昨年より一歩踏み込んだ形でフェスティバルに参加させて頂きました。

内容は、昨年に引き続きの「ビーチフライン」。今年も、これに加え「フェスティバルフロウラム」の待機時間を楽しく過ごす親子ゲームの企画と運営です。ゲームは2つ。「ギョサン」(漁業者サンダル)と「おしりしりしり」(網の浮き球投げ)です。ゲームの方法については、写真を見て、ご想像下さい。



7月24日(日)、当日はあいにく遊泳禁止の状況で海水浴客はほとんど見当たらず、少し残念な状況でしたが、主にビーチサッカーに参加した子ども達や遊びに来た地元の子も達もゲームに参加して、大いに盛り上がりました。

賞品もたっぶり用意され、参加した子ども達も思わぬ寝美に大喜び。協賛下さった方々に感謝です。



浮き球投げ



第2回和田浦サマーフェスティバルの全景(朝の状況)

# 『WAO!』の今後の活動は こんな予定になっています

ます。

## 安心・安全部会

1. 南三原小学校区を対象とした安心・安全マップづくり  
(方法は、昨年度和田小学校で行ったものとほぼ同様です)
  2. 地震と津波に関する勉強会の開催
  - \* 3. 11の地域の消防団や市役所の危機管理活動の状況を知る(ヒアリング、座談会など)
- \* 起層車体験・専門家による講演会等のイベントを開催する

## 生きがい部会

1. 寺子屋講座の開催をする
- \* 歩け歩け大会 8月21日(日) 8:30  
和田地域の海岸線を歩く
- \* グランドゴルフ講習会『WAO!』会員対象  
(地域住民対象のフランドゴルフ大会の開催を目指して)

## 「にぎわい部会

1. 中核施設の管理運営等への関わり方についての研修(継続して)
  2. 地域間交流に係わる研究
  3. 地域素材を活かした料理等の開発研究
- 会員はいつでも募集しています。下記にご連絡を！

発行者 南房総市・和田地域づくり協議会『WAO!』  
連絡先 南房総市役所和田支所内 地域づくり支援員  
電話 支援員 0470-47-5955  
支所 0470-47-3111  
E-mail qq4u9y89n@royal.ocn.ne.jp

# NPO法人『WAO!』発足間近

今年度の総会后、千葉県「県民交流・文化課」に申請手続きを行ったことは、お知らせしましたが、2ヶ月の縦覧期間を経て、左の写真のように認証書が届きました。この後、館山法務局でNPO法人設立登記を行うことで、設立に関する事務が完了します。

法人の正式名称は、「特定非営利活動法人和田地域づくり協議会『WAO!』」となります。しかし、「特定非営利活動法人」という呼び方は非常に堅いので、日常では「NPO法人」という呼び方が多く使われることと思います。

そして8月には、晴れて「NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』」が誕生する見込みです。

これまでお知らせしてきましたように、NPO法人化の目的は、和田地域づくりの中核施設の管理者としての指定を受け易いことです。施設完成前に『WAO!』



の仕事内容が特段増えるわけではありません。

『WAO!』の活動は、今後とも公益的な活動が主体となっていくと思いますが、「地域を元気にしよう」という点では、「にぎわい施設を成功させる」ことを切り離して考えることはできません。地域の活性と関わった研修会等は、積極的に開催していきたいと考えています。

# 直売所に係る 講演会開催のご案内

## 「演題」

農産物直売所◎成功の秘訣  
地域・生産者、消費者、三方よしのビジネスモデル

7月17日(日)午後2時から、社会福祉

センター「やすらぎ」で、右の内容の講演会が開催されました。

上にも書いたように、多くの生産者の方が直売所に農産物等を出品していただき、

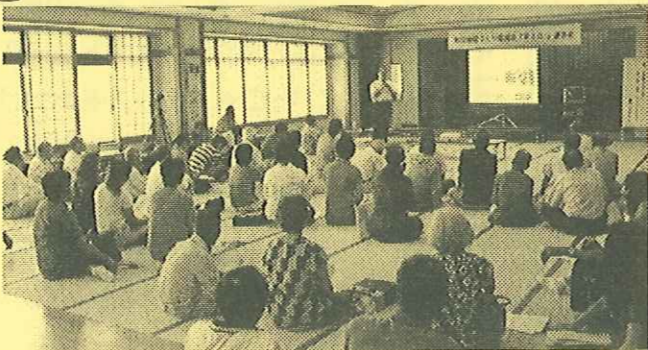
とが、にぎわい施設の成功、ひいては地域の活性に繋がると考え、『WAO!』が企画したものです。

講師は、(有)ベネット代表の青木隆夫氏です。氏は、各地の直売所の立ち上げや運営に数多く関わり、大きな実績をあげている方です。

内容は、氏がこれまで関わってきた直売所の例を引用し、それぞれの成果や課題から、その秘訣や改善点等を分かり易く語って下さいました。

当日は、出品を希望する方をはじめとして、地域の方々80名以上が参加し、熱心に耳を傾けて下さいました。

17日の講演会の資料をはじめ、7月15日(日)やすらぎ会場、29日(日)センター会場、8月5日(日)北公会場の資料の残りが支所にありますので、ご希望がございましたらお電話でお申し出下さい。(和田支所 小原・鶴谷 まで)



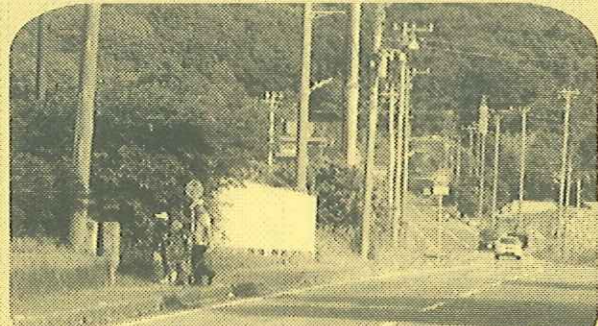
千葉県農文協命第513号

南房総市和田町海野1595番地20  
佐賀良二

平成23年4月26日に申請のあった特定非営利活動法人和田地域づくり協議会『WAO!』の設立については、特定非営利活動促進法(平成10年法律第7号)第12条第1項の規定により認証する。

平成23年7月4日

千葉県知事 鈴木 榮 様



## パトロール隊は こんな活動をしています

移動して活動できるメンバーは、この頁の写真にあるように、主に和田小南三原小の徒歩通学の子ども達と、途中から一緒に歩きます。南三原小通学路の事故の危険性の高い場所に立ち、子ども達の見守りや声かけ活動をしています。時には途中から学校まで一緒に歩いて登校したりもします。

日没の早い秋から冬にかけては、児童・生徒の下校時、不審者による犯罪が起きないよう、人通りの少ない道路を(右の写真の青パト車で)パトロールをしています。また仕事を持っているメンバーは、車にパトロール中のシールを貼って、仕事のついでに見まわり活動をしています。

一方、商店や少しお年を召されたメンバーは、家の近くで、子ども達にあいさつ等の声かけをしています。朝夕、犬等の散歩をするメンバーは、子ども達の登下校に時間を合わせて、散歩途中での子ども達への見守り活動をしています。

活動は自分の空いている(できる)時間で行い、決して無理をしないことがモットーだそうです。

## パトロールや見守り活動では こんなことを大切にしています

子ども達と出会った時、メンバーは「あいさつと会話」を大切にします。グループの目的にも書いてありますように、「コミュニケーションづくり」「絆づくり」のためです。

和田さんは言います。「初めはあいさつもできなかつた子どもが、声をかけ続けることによって、向こうからあいさつしてくれるようになる。日常の会話をするようになる。」

「そんな中で、『アレッ、今日は表情が暗い。何かあったのかな。』などと、子どもの変化にも気づくようになる。」

和田さんは、それが子ども達の健全育成活動の助けになると考えます。そして必要だと考えれば、各学校への連絡や連携へと発展していくこととなります。

また、和田さんは「地域のこわい親父」の復活も必要だと考えています。学校外では何をやっても大丈夫ではダメ。「やっではいけないことを、きちんと『やっではいけない。』と言える存在が地域にも必だ。」と言います。

そのせい(が?)、和田漁港入り口を通る子ども達は、皆きちんとヘメットをかぶっていました。もちろん、元気なあいさつ付きです。

子ども達から返ってくるあいさつの声も元気いっぱいです



他のメンバーが、踏切付近の見守り活動をしています

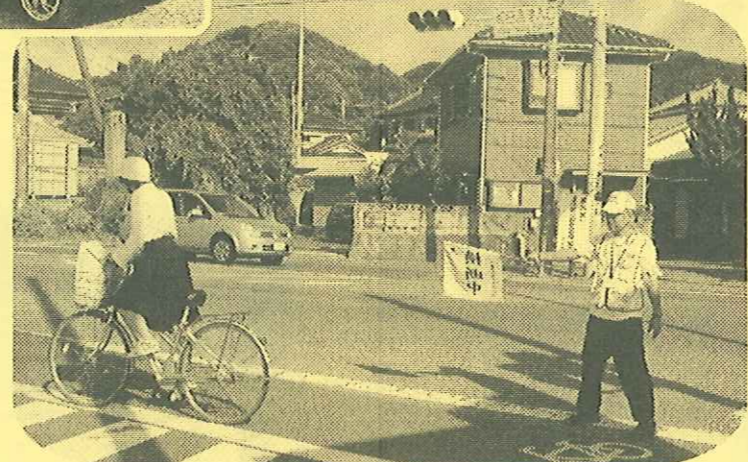
**防犯パトロール隊**  
クーちゃん  
クーちゃんの誕生は、平成13年に現在の代表 和田さんが、交通安全推進隊の仕事をしたことがきっかけとなりました。  
その後、丸山・和田地域のスクールガードを務める中で、地域ぐるみで子どもを育てることの必要性を痛感し、各学校のPTAや通学路周辺の地域住民等に呼びかけ、防犯パトロール隊の結成となりました。  
そして、結成当初は8人だったメンバーも、現在では21人までに増えています。



## 防犯パトロール隊 クーちゃん



代表 和田安行さん



## グループの活動目的は

- 一、地域の子どもやお年寄りの交通安全や犯罪防止のために活動します。
- 二、子ども達への見守りや声かけ活動を通し、地域の人々の絆を強めます。
- 三、これらの活動を継続することで、子どもやお年寄りを守心して暮らせる環境づくりを目指します。

子どもやお年寄り、地域の人達が元気になることが、和田さんの1番の喜びだそうです。  
子ども達からの「ありがとう」や、ドライバーからの「ご苦労様」との声かけとかが、やはり大きな励みになるそうです。  
また、学校の子ども達や先生方から、お礼の手紙も頂くとのこと。  
それぞれ1例ずつ紹介します。



魚件のご夫婦も、毎朝子ども達に声かけを行ってくださいます

和田さんへ お手紙ありがとうございました。  
いつも登下校の時に、見守っていてくれてありがとうございました。おかげで安全に歩くことができました。和田さんには、みんなを元気にできるパワーがありました。いつもそのパワーのおかげで、元気に登校できました。中学に行っても私たちのことを見守ってください。これからも元気にスクールガードを続けてください。 ○○小学校児童より

和田様 先日の卒業式に際しましては、いろいろありがとうございました。和田さんが、登下校をはじめ様々な形で子ども達を見守ってくれていることに対して、皆の心の中に残っているようです。



和田小の図書支援員の方も、子ども達と一緒に登校します

おかげさまで、卒業式は暖かい春の日差しの中で立派に行うことができました。  
これからも本校に対し、ますますのご指導ご鞭撻をお願いし、はなだ簡単ではございますが、お礼の言葉にかえさせていただきます。 ○○小学校教師より



岡田さんは、踏切周辺の美化活動もしています

## パトロール隊の メンバーを募集しています!

子ども・お年寄り、できるだけ多くの地域の人達が関わって育てたい、見守りたい。そこで、まだまだパトロール隊のメンバーを募集しています。ご自分のお仕事の空き時間(活動できる時間)、活動できる場所、内容を選んで頂いて結構です。

- ・危険の多いところでの見守り・指導
  - ・子どもの見守りパトロール(パトロールシールをお分けします)
  - ・犬の散歩途中での見守り、声かけ
  - ・家の前での声かけ
- 和田さんに連絡を下さい。

TEL 47-2786



国道・仁我浦踏切には岡田さんが主に立ち、見守ります